

第135号
(春)

館報 松東



発行 小松市松東公民館（ふれあい松東内） 令和4年3月20日
〒923-0181 小松市長谷町49 TEL46-1433（FAX兼用）

松東地区の地域づくりと健康づくりのセンター"ふれあい松東"

令和三年度 「松東地区立志の集い」 中止

毎年二月に行われていました十四歳の節目をお祝いする「松東地区立志の集い」は、依然として猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症拡大防止のため残念ながら中止といたしました。

記念品贈呈

本年度の松東地区の立志者（松東みどり学園八年生）は二十七名で、地域の皆様からのお祝いの記念品とお饅頭を、廣田恵子校長より、生徒代表の下野 瑛登さん・下野 結満さんに贈呈していただきました。また生徒を代表して村田 夏希さんが「立志の誓い」の言葉を力強く述べました。

記念品贈呈



下野 瑛登さん



下野 結満さん

立志の誓い



村田 夏希さん

松東地区校下公民館研修視察

令和三年十一月二十八日（日）小松市公民館連合会東南部ブロック（金野校下公民館・西尾校下公民館・波佐谷校下公民館・市立松東公民館）主催の研修視察が行われました。十六名が参加した研修視察は、尾小屋町の「尾小屋鉱山資料館」と「尾小屋マインロード」を視察し、尾小屋鉱山資料館の四ツ目圭吾館長と廣田いずみ主幹に説明していただき、旧尾小屋鉱山の歴史やカラミ煉瓦の形状について学びました。



学校だより

第23回 松東みどり学園

9学年による学びの素晴らしさを実感

後期教頭 南 克彦

令和3年4月に南加賀地区初の義務教育学校として小松市立松東みどり学園が開校し、9学年の児童生徒による学校生活がスタートしました。旧松東中学校の校舎を増改築して完成した新校舎には、190名の子どものための元気な声とやさしい笑顔が毎日溢れています。

他の小中学校と比べて学年ごとの学習内容に大きな差異はありませんが、義務教育学校の魅力には、9学年による児童生徒会活動や学校行事の充実が挙げられます。

児童生徒会活動では5～9年で構成された役員会が中心となり企画運営を行います。児童による柔軟な発想と生徒による企画力により実施された多くの取組みの中から「あつまれ！ありがとの森」を紹介します。

学校が開校して間もない6月に、子どもたちがお互いに「してもらって嬉しかったこと」や「素敵だと思ったこと」などを木の幹や葉に見立てた色紙に書いて掲示していく取組みが行われました。最初は枝だけの木でしたが日ごとに幹が太くなり、葉も青々と茂ってきました。メッセージ内容を見ると「～してくれてありがとう」や「○○さんの△△している姿が素敵でした」など読んでいて心があたたまるのがたくさんありました。学年の枠を超え、松東みどり学園全員で創り上げた『ありがとの森』の前では、多くの子どもたちがこやかな表情で語り合う様子が見られました。

互いの気持ちを通わせ、あたたかい人間関係を築くことができただけでなく、その良さを学校全体で共有したことにより子どもたちにも一体感と明るい雰囲気が生まれた素晴らしい取組みでした。

義務教育学校での学校行事は職員にとっても初めての経験であり、すべての行事が準備段階から試行錯誤の連続でした。そんな我々の心配



をよそに、子どもたちは各行事のねらいをしっかりと理解し、一致団結して成功体験を重ねていきました。中でも子どもたちの熱気と歓声と笑顔があふれていたのが9月に実施された「体育祭」です。

今年度は、体育祭の名称を「～松東みどりんびつく2021～」とし、清々しい青空の下、全校縦割りで構成された赤団、白団、青団、黄団の4団に分かれ、熱戦が繰り広げられました。

各ステージ（1～4年、5～7年、8・9年）で練習を重ねたダンスや団体競技、全学年で盛り上がった綱引きやリレー、団長を中心に9年生全員で下学年を指導して創り上げた応援合戦や児童生徒会役員会の演出による開閉会式など、一瞬も見逃すことのできない魅力的な体育祭となりました。

閉会式後の解団式では、やりきった表情で「楽しかった！」という声とともに、1～8年生から9年生へ、9年生から下学年へ心からの感謝の声が次々と聞こえてきました。そんな心あたたまる光景を目にし、子どもたちだけでなく職員にとっても心に刻まれる感動の1日となりました。

コロナ禍での開校となりましたが、「この学校の魅力を自分たちの手で作るんだ」という子どもたち全員の高い想いと保護者や地域の皆様のご支援により、義務教育学校1年目を充実した形で終えることができました。

3月の卒業式では、最高学年として伝統の第一歩をしっかりと歩き出してくれた9年生を感謝と共に送り出し、新しい1年生を迎える準備に入ります。4月には松東こども園が開園し、新たな学びのつながりが生まれることも楽しみの一つです。

地域の皆様には、今後も本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をお願いするとともに、子ども達の成長を見守っていただきますようお願い申し上げます。



◆◆ 令和4年度 市立松東公民館 講座開設と新規募集のご案内 ◆◆

	講座名	日時	内容	講師	受講料等
1	健康体操 55歳以上 【定員20名程度】 4月12日開始	月2～3回 火曜日 10:00～11:15 〈20回〉	楽しく笑顔いっぱい で身体を動かし健康 づくり、体力維持を 図ります	松下 裕子 先生	受講料 4,000円
2	太極拳入門 【定員20名程度】 4月9日開始	第2・4 土曜日 10:00～11:30 〈20回〉	血の流れを促し足腰 の鍛錬に最適な運動 で健康増進を図りま しょう	長谷川里美 先生	受講料 4,000円
3	ノルディック ウォーク 【定員15名程度】 4月14日開始	第2・4 木曜日 10:00～11:30 〈12回〉4月～11月	ポールを使って歩く スポーツ。歩行の基 本を学び健康増進を 図ります	竹川 俊昭 先生	受講料 2,400円
4	絵手紙 【定員10名程度】 4月12日開始	第2・4 火曜日 13:00～14:30 〈20回〉	身近にある素材の形 や色を個性で表現す る楽しさを体験しま す	曾我 章 先生	受講料 4,000円 教材費 4,000円 (一括)
5	手づくり 【定員10名程度】 4月13日開始	第2・4 水曜日 13:30～15:30 教室〈12回〉4月～10月 サークル 11月～3月	たんすの中に眠って いる古い布を再利用 して小物などを作っ て楽しむ	北川 浄子 先生	受講料 2,400円 サークル 月 2,000円 教材費実費
6	書道 【定員10名程度】 4月7日開始	第1・3 木曜日 9:30～11:00 教室〈8回〉4月～7月 サークル 8月～3月	実用書道から太筆ま で書に親しみましょ う	中出千恵子 先生	受講料 1,600円 サークル 月 2,000円 教材費実費
7	歴史文化教室 【定員15名程度】	7月、9月 土曜日 10:30～11:30 〈3回〉	郷土の歴史や自然を 学び幅広く文化に親 しむ	未定	受講料 1回 200円
8	親子 ものづくり 【親子10組】	① 6月 土曜日 ② 10月 土曜日 9:30～11:30	木工工作 外	小倉 政信 先生 外	受講料 大人 200円 子ども 100円 材料費実費
9	陶芸教室 【定員10名】	5月 土曜日 9:30～11:30	土と遊びませんか	未定	受講料 大人 200円 子ども 100円 材料費実費

☆市主催講座の受講料「1回につき 大人200円、子ども100円」が必要となります。

受講料は講座の1回目一括払いをお願いいたします。

また、いったん納入いただいた受講料につきましては、払い戻しはできませんのでご了承下さい。

申込み方法

3月29日(火) 午前9時より受付を開始します

*メール・窓口・FAXでお申込下さい。

【希望講座名・お名前・住所・電話番号・年齢・メールアドレス】を
お知らせ下さい。

*定員になり次第締め切ります。

*引き続き受講される方もお申込下さい。

申込み・問合せ

小松市立松東公民館

〒923-0181 小松市長谷町49番地

電話・FAX 46-1433

E-mail: shoto-k@city.komatsu.ishikawa.jp

令和3年度 教室活動

太極拳教室



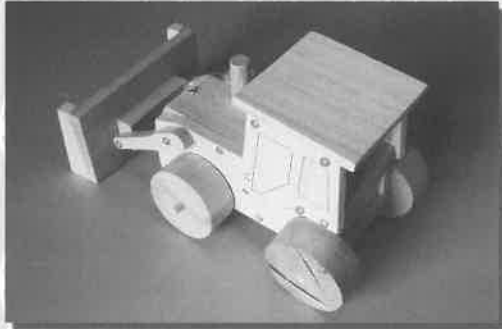
書道教室



絵手紙教室



親子ものづくり教室



手作り教室



校下別人口一覧表

R4.1.1現在

	男	女	合計	世帯数
金野地区⑦	516	560	1,076	444
西尾地区⑱	220	225	445	203
波佐谷地区⑩	624	666	1,290	576
合計	1,360	1,451	2,811	1,223

雑煮晩

辛夷句会

着ぶくれて声の大きな立話

あさ子

むつりやの父の遺影に雑煮碗

澄子

新春に希望と生きる願いかな

晋一

俯瞰して眩しき集落初景色

ふみ子

初山河生まれ在を真ん中に

桃子

雪女

常態がウィズコロナ雪女

ふみ子

峠道闇夜へ誘う雪女

晋一

怖怖や一度は見たい雪女

澄子

雪女あすこに居たよ先刻まで

あさ子

雪女小間物店へ紅絹買ひに

桃子

編集後記

今年もよろしく願います。
手洗い・消毒・マスクの着用を忘れず新型コロナウイルス感染拡大防止に努めましょう。

◆松東公民館◆

館長

主事

ふれあい松東

管理指導員

丸 忠

山本美由紀

山下 清美